



金城 憲治 議員

**GIGAスクールの取り組みは**

**【答】** 全ての子ども達に、1人1台の端末とネットワーク環境の整備をおこなう

**【問】** 本町のGIGAスクールにむけての取り組みはどうか。

**【教育長】** 全ての子どもを取り残すことなく、資質・能力が確実に育成できる教育を実現するために、児童生徒へ1人1台端末と高速大容量通信ネットワーク整備を行う。

**【問】** ICTを活用した授業の指針が必要ではないか。

**【教育部長】** いろいろな授業の中で、ICTを使った授業をつくっていくことが求められ、実施していく。



**【問】** 青少年国際交流事業を通してハワイやカナダとの遠隔交流授業や、現場の教職員で対応が難しい授業などは、民間企業と連携した取り組みなど、本町でいろいろなICTを活用した教育支援を示せないか。

**【教育部長】** ICTによる遠隔作業や交流については平和学習で広島と実施した。提案の部分についても実施ができるように取り組んでいく。

**【問】** GIGAスクールに特化した専門的な人材や、担当部署の設置を検討できないか。

**【教育部長】** 今現在は、学校教育課で担うということを考えている。しかし、ICT支援員もそうだが、いろいろな支援、財源を使いながら対応していく。

**本町の男女共同参画計画「まじゅんプラン」について**

**【問】** 男女共同参画条例の制定はいつか。

**【町長】** 令和3年度までに計画、制定して普及する。

**【問】** 本町の男女混合名簿導入の状況は。

**【教育長】** 小学校では平成28年度から、中学校は令和2年度から導入を行っている。



浦崎 みゆき 議員

**図書館パワーアップ事業の継続を望む**

**【答】** 電子書籍を増やし、より利便性の高い図書館を目指す

**【問】** 電子書籍はいつから利用出来るか。スケジュールはどうか。

**【教育長】** 10月末までには書籍選定を進めながら一部運用開始する。

**【問】** 図書館パワーアップ事業はどのようなものか。

**【教育長】** 電子書籍が読める環境にあれば、24時間その場で書籍の検索、貸出し、返却、閲覧への対応でき多様な電子図書を配置する。これまで発刊された本町独自の資料の電子書籍化等となっている。

**【問】** 今回はコロナ対策支援事業として始めたが、同事業の継続を望むがどうか。

**【教育長】** 電子書籍を増やし、より利便性の高い図書館を目指す。



こんな質問もしました。  
●「地域共生社会に向けて断らない相談支援体制」づくりにむけて



QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。